

アートドキュメント 2020

五十嵐 彰雄 展

AKIO IGARASHI

絵画 再考

積もる質 / 削られた層

2020.
10. 24<sat>→12. 6<sun>

会場：金津創作の森美術館アートコア、ミュージアム-1、ほか

時間：10:00～17:00 (最終入場 16:30)

休館日：月曜日 (祝日の場合開館、翌平日休館)

観覧料：一般 600 円、65 歳以上・障がい者 300 円

障がい者の介護者 (当該障がい者 1 人につき 1 人)・高校生以下 無料

*11 月 14 日 (土)・15 日 (日) は観覧無料 (関西文化の日)

*新型コロナウイルスの感染拡大状況により、内容が変更される場合があります。

*日時指定の **企画展入場予約制** といたします。

詳細・ご予約は HP (<https://sosaku.jp/>) から。

*招待券等の無料入場の方も、事前の予約をお願いします。

*予約なしでの入場も可能ですが、混雑状況に応じてお待ちいただく場合があります。



HPはこちら

ACCESS MAP

*北陸自動車道金津 IC から車で 5 分

*JR 芦原温泉駅からタクシーで約 10 分



金津 創作の森美術館
KANAZAWA FOREST OF CREATION ART MUSEUM

〒919-0806 福井県あわら市宮谷 57-2-19
TEL: 0776-73-7800 (代表)

AKIO IGARASHI

絵画再考

積もる質／削られた層

アートドキュメント23回目は、現代美術家 五十嵐彰雄氏の個展を開催します。作家は1970年代を起点に、欧米の現代アートの影響を受けながら、紙やキャンパス全体を鉛筆や油絵具で塗りつぶし、あるいはそれを削り取って、「描くこと」自体を問いながら「物質としての絵画」を模索し続けています。そうした行為や思考が蓄積した画面は「時間の集積した絵画」とも称され、国内はもとより、東洋的な感性を醸し出す作品として海外でも高い評価を得ています。

また福井の前衛的な芸術運動を展開した北美文化協会の作家の1人であり、一貫して絵画の方法論を追求し、独自の絵画空間を確立してきました。本展では初期の油彩画をはじめ、70年代の紙のドローイング、80～90年代の白い絵の具が積層した油彩画、2000年以降の削られた絵画など、シリーズごとに年代を追って約100点を展示します。他にも、着想の発端になったオブジェと共に、イーゼルや机といったアトリエの一部を再現するコーナーや、作品構想のコンセプトを立体化した野外作品も展示します。60年近くにわたる絵画再考の軌跡を、多岐にわたってご紹介いたします。



五十嵐 彰雄
AKIO IGARASHI
プロフィール

1938年福井県武生市（現：越前市）に生まれる。1960年福井大学卒業。1964年第8回シエル美術賞展（東京・京都）に出品。土岡秀太郎の創立した「北美文化協会」に1966年より所属し、73年まで北美グループ

展に参加。70年代を起点に、欧米のミニマルアートやコンセプチュアルアートに刺激を受けながら、紙に鉛筆のドローイングを繰り返し、画面を黒く覆いつくす作品を発表。80年代以降、絵画的イリュージョンを排除するような「ホワイト・ペインティング」を開始し、白い絵の具を塗り重ね、積層する筆致の痕跡を追求するようになる。1976年「ART NOW'76」兵庫県立近代美術館、「シガ・アニュアル'86—多義的な表面」滋賀県立美術館ほか、福井県立美術館、富山県立近代美術館など多数のグループ展に参加。アメリカ・イギリス・オランダなど海外での発表を重ね、その根底に流れる東洋的感性が高く評価されている。2000年以降、画面をサンドペーパーで削り取り、露わになったキャンバス地を見せる「物質としての絵画」を展開している。

■関連企画

①ミュージアムトーク **五十嵐彰雄**（作家）× **加藤義夫**（美術評論家 / 宝塚市立文化芸術センター 館長 / 大阪芸術大学客員教授）× **土田ヒロミ**（金津創作の森館長）
日時：10月24日（土）14：00～15：00 定員：50名（入場無料・先着順）会場：ミュージアム-2

②ワークショップ「質感を楽しむ絵画をつくろう」
日時：11月3日（火）10：00～16：00 講師：五十嵐彰雄
対象：小学校4年生～一般（小学生は保護者同伴）参加費：500円
定員：先着20名 会場：創作工房 創作学習室 ＊要電話予約（TEL:0776-73-7800）

③学芸員トーク（担当学芸員による作品ガイド）定員：先着10名（要展覧会観覧券）
日時：11/1（日）・7（土）・15（日）・23（日）・29（日）・12/5（土）各14：00～14：30 ＊美術館受付に集合

主催：（公財）金津創作の森財団 共催：あわら市、あわら市教育委員会、福井新聞社
助成：（一財）自治総合センター 協力：福井県立美術館、Gallery Yamaguchi kunst-bau
後援：福井県、（公財）福井県文化振興財団、北國新聞社、富山新聞社、FBC、福井テレビ、福井ケーブルテレビ・さかいケーブルテレビ、FM 福井、（一社）あわら市観光協会、月刊 URALA 編集室



《構成》
1965年 / 130.3×130.3 cm / キャンバス・油彩



《無題-I》
1972年 / 130.3×162.1 cm / キャンバス・油彩



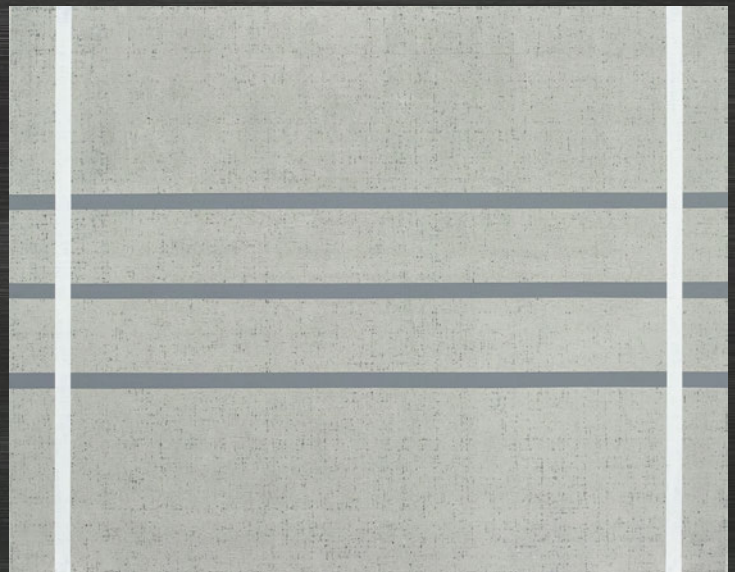
《色面(相) 90-T-I》
1990年 / 62.3×194.0 cm / キャンバス・油彩



《Drawing by drawing》（部分）
1979年 / 480.0×142.0 cm / 紙・鉛筆（削り）



《絵画 20-4》2020年 / 199.0×97.0 cm / キャンバス・油彩（削り）



《絵画 20-150F-2》
2020年 / 191.8×228.3 cm / キャンバス・油彩（削り）



金津 創作の森美術館
KANAZAWA FOREST OF CREATION ART MUSEUM

〒919-0806 福井県あわら市宮谷 57-2-19 TEL:0776-73-7800 (代表)
<https://sosaku.jp/>